

## 筋力と生活習慣病発症の研究について

神戸市では、神戸大学大学院医学研究科地域社会医学・健康科学講座健康創造推進学分野が、下記の研究のためにフレイルチェック及び特定健康診査に関する情報を、匿名化のうえ利用することを承認しました。本研究は、筋肉の量や筋力が生活習慣病とどう関連しているかを分析するために実施するものです。何卒ご理解いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

### 1. 研究概要および研究目的

近年、肥満とともに、筋肉の量が生活習慣病の発症や健康障害に与える影響が問題視されています。また、特に高齢者の場合、食事療法のみによる減量は、筋肉の減少をまねく事が多く、運動量の減少をきたし、転倒による骨折などを引き起こして健康寿命を縮めることにもなりかねません。そこで2017年度～2020年度に65歳および66歳の神戸市民を対象にして行ったフレイルチェックを受診した国民健康保険加入者の結果を解析することで、高齢者における筋肉量や筋力の現状を把握すると共に、筋肉量と生活習慣病の関連を明らかにすることを目的としています。

### 2. 研究期間

2019年11月 ～ 2022年3月末

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

2017年度～2020年度に、神戸市国民健康保険の被保険者に対して実施した保健事業①フレイルチェック及び②特定健診で得られた、以下の既存情報を提供いたします。

※①フレイルチェックの実施時の年度末年齢が65歳・66歳である方の情報に限ります。

①フレイルチェック：測定・検査結果（立ち上がりテスト、握力測定等）、質問票

②特定健診：測定・検査結果（身長・体重、血液検査結果等）、質問項目

### 4. 個人情報の保護

研究対象者のデータから氏名等、個人を識別することのできる情報を削除し、代わりに新たな符号（番号）を付して匿名化を行い、研究機関に情報提供します。

研究対象者との符号（番号）を結びつける対応表は神戸市で厳重に保管します。また、研究成果は学術目的のために論文や学会で公表を予定していますが、その場合には、

研究対象者個人を特定できる情報は利用しません。

さらに、神戸大学大学院医学研究科は、研究実施に係わる重要な文書を、研究の中止または終了後 10 年間、論文等の研究結果の公表日から 10 年間のいずれか遅い期日まで施錠可能な場所で保存し、保存期間終了後に廃棄します。

## 5. 研究組織

- ・研究機関

神戸大学大学院医学研究科

地域社会医学・健康科学講座 健康創造推進学分野

田守 義和（研究担当者）

- ・研究協力機関

神戸市福祉局国保年金医療課

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。また、情報が本研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象から除外することができます。その場合でも、市保健事業等の実施に際し申出者に対する不利益は生じませんのでご安心ください（なお、分析による統計データが既に公表されている場合等、除外に応じられないことがありますので、ご了承ください）。

- ・本研究についてのお問い合わせ

部署：神戸大学大学院医学研究科

地域社会医学・健康科学講座 健康創造推進学分野（担当者 田守義和）

住所：〒650-0017 神戸市中央区楠町 7-5-1

電話：078-382-5861

- ・データ利用を拒否する場合の連絡先

部署：神戸市福祉局国保年金医療課（保健事業担当）

住所：〒650-8570 神戸市中央区加納町 6 丁目 5 番 1 号

電話：078-322-0217